

チームエッフェガーラ

月岡雅隆 レースレポート

2010 SL つま恋シリーズ 第 7 戦

開催場所 : つま恋カートコース(静岡県)

開催日 : 2010 年 10 月 17 日

天候 : 晴れ

◆参戦クラス/マシン

クラス : ヤマハ SS オープン

フレーム : birel RY31

エンジン : YAMAHA KT100

タイヤ : BRIDGESTONE SL07

◆レース結果

TT: 27 位

予選ヒート A 組結果:

12 位

予選総合結果: 37 位



◆目標/課題

思い返せば、私がカートをはじめたのは、高校生 18 歳の時でした。

当時は、FP-4 というフレームはヤマハ、タイヤは DUNLOP SL83 のワンメイククラスで、SL シリーズに参戦していました。

1 年目は、ビギナークラスからはじめ、シーズン 2 年目の初戦に表彰台にあがり、ようやくエキスパートクラスに参戦する資格を得ることができ、次の目標のひとつが、エキスパートで上位ランカーとなり、つま恋の全国大会に出場することでした。

しかし、結果も残せず、上位ランカーとなることもできず、つま恋の全国大会に出場の目標も達成できませんでした。

今回は、その目標のひとつであった全国大会の地、つま恋に来ています。

はじめてのつま恋でのレースです。楽しみです。

今回のつま恋は、全国大会に照準を合わせて、参加してきている選手がたくさん参戦しています。

その中で、自分がどのレベルにあるか改めて確認できるいい機会だと思います。

写真は、当時の月岡です。

◆レースレポート

●土曜の練習走行

走行を重ねる度に、体力的にきつくなり、セットの悪いところ、走り方の悪いところを少し改善したところで、体力温存の為、走行を終え、レースに挑みました。

●レース当日

TT は、1 周集中してタイムを出すことを心がけた。ベストは出せたが、トップは遥か前。

決勝進出を決める大事な予選。スタート直後、1 コーナーでクラッシュがあり、直前の選手と同様にイン側ダートに避けたが、直前の選手が横を向き避けきれず、止まってしまう。数台停止していたので、すぐ再スタートし走りきったが、1 台届かず。予選で、決勝進出を決められず。

配車復活戦は、PP からのスタート。トップで周回するも 2 位スタートの津村選手に軽く 4 コーナーで抜かれ、次の S 字で津村選手がミスしたので、最終コーナーのインに入ったが、津村選手に乗り上げてしまい、クラッシュ。津村選手を道連れに予選落ちとなった。

◆今回のレースの振り返り

体力的にきつく、集中して走ることが難しかった。1 週間前に地元で走りこんで置くだけで、違ったはず。今回のレース、普段、シリーズに参戦する気持ちで、全国大会に参加する選手たちに大きく負けていると実感しました。応援、手伝いに来てくれた市村真太郎！本当にありがとう！